



平成30年1月19日
発行所 比之宮公民館
〒696-0711
邑智郡美郷町宮内562-5
電話 0855-82-3474
Fax 0855-82-3800

新年あけまして

おめでとーございます

本年もよろしく願います

新年のごあいさつ

念頭にあたり連合自治会長さんに、新年の挨拶を寄稿して頂きました

比之宮連合自治会

会長 上田 憲逸



皆様新年おめでとーございませう。今年も昨年の正月同様、雪のない穏やかな正月となりましたね。今年の正月は平成20年4月に会社を退

職して比之宮に帰ってきて、10回目の正月となりました。10年といえば長いようですが、1年1年があれだけ過ぎてしまひ、あつという間の10年だったような気がします。それでもじっくり振り返ってみると、毎年それぞれ思い出

深い出来事があり、充実した10年を過ごせたと思っています。これもひとえに、この比之宮がとても住み易い処であつたお陰だと感謝しております。

さて、比之宮連合自治会では、

1 昨年から「小さな拠点づくり」に取り組みはじめています。「小さな拠点づくり」とは、小学校区など、複数の集落が集まる基礎的な生活圏の中で減少しても人々の生活が守られ、地域に住み続けられることを目指す取組です。昨年は2つの重要課題①U・I・Tの促進（比之宮へ住んでもらう）②生活・交通支援の方法を考える（買物・病院など）に取り組みしました。

① については、4件の空家バンクへの登録がほぼ決まりました。また比之宮出身者への「比之宮瓦版」の定期送付も6月から開始しました。また、②については比之宮交流センターへの交通手段の確保を優先課題として取り組み、美郷町有償運送運営協議会への登録と、登録運転者の運転研修受講が終了しました。今後は具体的な車の運行計画などについてご意見や、ご希望などを頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



ご結婚おめでとうございます



平川洋さん、木村美郁さん（宮内2）が10月20日に結婚されました。洋さんは3年間の比之宮地域おこし協力隊の任期を終えて、町内に就職されました。

協力隊として比之宮地域に貢献して頂きました。美郁さんもこれまでいろいろな地域活動に協力して頂いています。勤めは邑南町へ通勤されています。

都会育ちの若い二人ですが、引き続き比之宮に住まわれることになりました。末永くお幸せに！



今年成人を迎えられた3人の方に、成人になった抱負を寄稿して頂きました。

成人の抱負

松嶋 重範（宮内1）



自分は成人式という人生の節目を無事に迎えることができ、心から感謝しています。この20年間、多くの友人やライバ

成人の抱負

松嶋 裕一（宮内2）



私は今年、成人式という人生の大きな通過点を迎えることができました。成人式を迎えた今、世間的に大人としてみ

る、先生や恩師と出会い、挫折や苦難とともに乗り越えさせて頂き、心から感謝しているとともに、自分の成長の支えになつてもらったことを忘れず、自分に対する責任感を持つ事ができたことを有難く思っています。

これまで両親をはじめ、たくさんの方にお世話になつてきましたが、感謝の気持ちをうまく表現できずに、何の気持ちも伝えられぬままやり過ごしてしまいました。これからは言葉の意味も重くなつてきます。周りの人にお世話になれば、感謝の言葉を忘れず、一人の大人としての自覚を持ち、一人の社会人として頑張っていきたいと思っています。

成人としての抱負は、体につけ家内円満に心がけ、事故もなく、将来的には家庭を持ち、子どもにも恵まれ、幸せな家庭を築きたいと思っています。

自分は仕事をしていくにあたり、その行動に責任感を持ち、社会の為になれば良いと思っています。

なされるようになったと同時に、喫煙、飲酒が法的に認められ、責任感や自立が求められる年齢となりました。振り返るといろんな人との出会いがありました。いつも温かく見守ってくれた地域の皆様、近くで支えてくれた家族、けんかをしたり笑いあったりした友人。私は本当に恵まれた環境の中で過ごしてきました。現在、大学に通うため一人暮らしをしています。家族や友人、地域の皆様に今まで以上に、大人としての感謝をしなければいけないと思うようになりました。二十歳になったとはいえ経済的、心理的な面で、家族をはじめ、周りの方々に助けて頂いている私は、まだまだ大人に程遠いかもしれませんが、この先何があっても乗り越えられる強い心と、思いやりのある素敵な大人になれるように日々、努力したいと思っています。

成人になったの決意

川野 夏実（宮内2）



二十歳は、十代の頃とは違い、自分の行動一つ一つに責任をもって生活していかなければならないと思います。今までは、いろいろな面で親や、親戚や周りの人に助けてもらっていたので、いざ

一人でとなると不安もあります。ですが、二十歳になり、無事に成人式を迎えることができたのは、周りで支えて下さった、たくさんの方々のお陰なので感謝の気持ちを忘れず、社会の一員として恥ない、自分の行動に責任の持てる大人になりたいと思います。

成人式を迎えられなかった兄の分まで一生懸命生きていきたいと思っています。

次は私が親、親戚、周りで支えて下さった人たちを助けられるように頑張ろうと思います。

新年の決意

今年の4月から、中学生へと新しい人生のスタートを切る、地元の6年生2人に「新年の抱負」を寄稿して頂きました。

新年の抱負

浜田 愛美（村之郷2）



私は、中学生になったら大好きな理科をがんばりたいです。中学では化学と生物があるのでとても楽しみです。理科には算数も大事なので、

少し苦手だけど、算数もがんばりたいと思います。中学生になって一番楽しみなことは、2年生になったら行ける修学旅行です。京都、奈良、大阪に早く行きたいなと思っています。USJに行って、カエルチョコや百味ビーンズを食べてみ

たいです。また、私は小学校で図書委員になりました。小学校の図書室の倍くらいある中学校では、図書委員になりたいと思っています。中学校の3年間で色々な事を学び、楽しみたいです。

新年の抱負

村上 捷斗（村之郷1）



ぼくは、今年から中学1年生になります。ぼくの新年の抱負は、夢を見つけ、それに向かってがんばること、中学生になるので部活をがんばることです。

まず、夢を見つけ、それに向かってがんばることです。これはどう言う意味かというと、僕にはまだ夢がありません。だから夢を見つけて夢にむかってがんばっていくことで、将来について考えやすくなると思うからです。

次に部活をがんばることについてです。ぼくは最近、ゲームばかりやっているのでも体がなまっっていると思うし、健康の面でも運動は大切だと思うからです。ぼくは、卓球部に入りたいと思っています。ぼくも兄みたいにすごい成績を残したいです。

ぼくが書いたのは、今年の目標みたいになりましたが、これに向かってがんばっていききたいと思っています。

ひのみやっ子クリスマス会開催



12月23日（土）午前9時から、連合自治会長、婦人会長・副会長、都賀公民館宮岡主事、本の森、布元さん等の協力を得て、クリスマス会を開催。午前中はツリーの飾りつけと昼食づくり。唐揚げなど8種類を作りました。昼食には子育て世代の3組の方も参加されました。午後から、わらリースづくり、プレゼント交換をし、一日楽しく過ごしました。

歳末警戒青パト隊出動式

12月23日（土）午後4時から交流センター前で、16人の隊員と大和駐在所渡邊巡査部長の臨席を得て、歳末特別警戒一斉パトロールの出動式が行われ、ひきつづき地域内の一斉パトロールに出動しました。



地域おこし協力隊だより

比之宮地域おこし協力隊

横倉 大介

明けましておめでとございます。今年も大雪の時期がやってきました。除雪作業も3年目に入り、作業前と後に必ず除雪機の点検を心掛けるようになりました。よくやってしまうのが砂利や畑など石の多い場所で除雪する場合や、雪の下の硬い物を巻き込んだ時に除雪機の除雪部に付いているボルトを折ってしまう事です。ボルトが折れてしまうと雪が飛ばずに詰まってしまういます。交換する時はボルトを力いっぱい閉め付けた後にちょっとしたコツがあります。エンジンを始動させたら一度除雪レバーを握り、前の除雪部を空回しします。そして、エンジンを停止させてからもう一度ボルトを締めます。これを「増し締め」といってボルトが完全に固定されます。ボルトが少しでも緩んでいると折れやすい原因になってこれを怠るとすぐにボルトが折れて仕事になりません。ボルトは特殊な材質で柔らかく、除雪部に石などの硬い物が接触した時に衝撃吸収の役割をしています。仕組み上、一番故障しやすい箇所が一番点検しなければならない箇所です。

集落支援員だより

比之宮集落支援員

長畠 八志登

新春のお慶びを申し上げます。今年もどうぞよろしくお願い致します。皆様のご健康をお祈りいたします。

年末年始は天気も良く、皆さんはどのようなお正月を過ごされたでしょうか。体調がよくなり、予定していた来客も都合が悪くなったという事で、ゴロゴロと三ヶ日が過ぎました。4日は畑に出て、昨年播けなかった麦の種播きをしました。こんな時期に播いてうまく芽を出してくれば良いのですが。

雪がなくて楽だなと思っていましたが、やっぱりやって来ました。毎日、二つ山を越えて出勤していますが、道は除雪され、倒木もありましたがすぐに対応してもらい、有難いことだと思っています。水道も止まることなく、停電は何回もありましたが、不便を感じることもありませんでした。日常では当然のこととして感謝する事などありませんが、このような状況になれば、感謝、感謝です。何事かあると人の有難さを感じます。

1月14日(日) 邑南町で地域包括ケア推進シンポジウムが開催され参加しました。NPO法人たすけあい平田の熊谷美和子理事長の講演がありました。介護が必要になった時、日常の暮らしをしていく上で、介護保険では対応できないことが多くあり、それを埋めるには助け合いが必要であるといった内容でした。連合自治会では現在、地域内の生活交通の利便性を図る取り組みをしています。併せて「元気で長生き」を目標に、公民館で気軽に集うサロンを計画しています。人とおしゃべりしたり、運動したり、趣味活動をするにより、心や体の健康を保ち、意欲的に暮らすことによって、介護保険を必要としない生活を送ってもらうことが願われています。

文芸広場

俳句



老の身やこれ以上なく著ぶくれて

玄田 トミエ

初めての孫より歳暮ときめきぬ

大久保 朝子

冬帝の意のまゝなりし裏日本

高橋 和子

冬晴に母と百歩の散歩かな

田部 禮子

まづ一つ味見すませて柿を取る

渡邊 光廣

里人の堪へねばならぬ雪しまき

服部 康人

川柳



大人びた孫の意見を聞いてやり

大畠 千代枝

忘れたと言えば通れる老の道

大久保 朝子

負けまいぞまだまだ元気どこいしょ

福井 益代

カメ虫が障子に止り笑っている

波多野 祐康

政党の公約(膏藥)貼ったり剥がしたり

森口 時夫

確定申告のご案内

比之宮交流センターでの確定申告は、3月12日(月)と13日(火)です。早めに申告の準備をして下さい。

世界人権宣言

第26条 1. すべて人は、教育を受ける権利を有する。教育は、少なくとも初等の及び基礎的の段階においては、無償でなければならない。初等教育は、義務的でなければならない。技術教育及び職業教育は、一般に利用できるものでなければならない。また、高等教育は、能力に應じ、すべての者にひとしく開放されていなければならない。2. 教育は人格の完全な発展並びに人権及び基本的自由の尊重の教科を目的としなければならない。教育は、すべての国又は人種的もしくは宗教的集団の相互間の理解、寛容及び友好関係を増進し、かつ、平和の維持のため、国際連合の活動を推進するものでなければならない。3. 親は、子に与える教育の種類を選択する優先的権利を有する。

行事等案内板

〇二〇二〇健康教室

1月26日(金) 午前10時

〇どんど焼

1月28日(日) 午前11時

〇寿光会年始会

1月29日(月) 午後1時30分

〇二〇二〇健康教室

2月9日(金) 午前10時

〇療育音楽(トミミ倶楽部)

2月19日(月) 午後2時~3時

〇二〇二〇健康教室

2月23日(金) 午前10時